

# SUSONO STYLE



TAKE  
FREE!

あのそのすその。  
— 夏・秋 —



すその夏まつり「富士山すその大花火大会」



富士サファリパーク「スーパージャングルバス」



7月

富士登山道須山口開山式 (須山浅間神社)

8月

すその夏まつり・  
富士山すその大花火大会 (裾野市運動公園)  
すその阿波おどり大会 (駅前中央商店街周辺)  
富士登山道須山口閉山式 (須山浅間神社)  
天空のダリア祭り (遊園地ぐりんば)

9月

パノラマロードコスモスまつり  
(ヘルシーパーク裾野周辺)  
そばの花まつり (富士山資料館周辺)



「すそのん」 ©裾野市  
裾野市マスコットキャラクター

【すその夏まつり / 富士山すその大花火大会】

富士山を間近に、最大尺玉までの打上花火に、音楽、カラーレーザーシステム、最新型照明、特殊効果を取入れた次世代型花火ショー。

裾野市運動公園周辺  
裾野市今里 1616-1  
Tel 055-992-5005 (市観光協会)  
<https://www.susonokanko.jp>

【富士サファリパーク / スーパージャングルバス】

日本で初めての挑戦！頭上から迫る野生動物たち！天井部分も金網張り仕様のジャングルバス。顔、お腹、肉球など、なかなか見られない動物の生態を観察できます。

裾野市須山字藤原 2255-27  
Tel 055-998-1311  
<http://www.fujisafari.co.jp>  
無休



静岡県 裾野市  
[www.city.susono.shizuoka.jp/](http://www.city.susono.shizuoka.jp/)



すそのスタイル

# SUSONO STYLE

Vol.8 2017



表紙

JAなんすん  
「須山十里木そば畑」  
9月中旬、富士山麓の圃場に  
そばの白い花が一面に広がる。

目次

特集

## 2 すその、花ひらくとき。

3 四季の富士山 × 花

4 花の新都～三大花まつり～

6 花いっぱい × まちおこし

8 花 × エッセイ  
「花と遊び、花を描く」  
木版画家 風鈴丸さん

9 フルーリスト まちのお花屋さん  
花文ノさんかえん

10 花日和  
花のある暮らしのススメ  
フラワー&テーブルコーディネーター delys 主宰 YUKA さん

11 桜で燻したチーズ&ベーコン  
ミツマル燻製所

12 花 × エッセイ  
「短編映画『はなくじらちち』の思い出」  
映画監督・脚本家 堀江貴大さん

13 すその花暦 × 花ことば

14 「頂 -てっぺん-」 スペシャルインタビュー  
高村謙二裾野市長が聞く  
ゲスト 女優・劇作家 渡辺えりさん



地図

『すそのスタイル』第8号

© 裾野市 2017

本誌記事・写真の無断転載を禁じます。

掲載されている情報は、2017年7月15日現在のものです。

諸事情により掲載内容、価格などが変更になる場合があります。

すその、花ひらくとき。



ヒト・マチ・ココロに、花が咲く。

## 市の花 アシタカツツジ

愛鷹山（あしたかやま）や天子ヶ岳（てんしがたけ）に  
自生する珍しいツツジ。花弁は、径3センチメートル内外で  
紅紫色、純粋種は雄しべの数が10本。  
十里木にある原生群落では、5月中旬に見頃を迎える。



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧

## 四季の富士山 × 花

- ① ナノハナ …… 4月 須山、パノラマ遊花の里
- ③ アジサイ …… 6月 須山、パノラマ遊花の里
- ⑤ コスモス …… 9月 須山、パノラマ遊花の里
- ⑦ ヒガンバナ …… 9月 深良、国道 246 号線周辺

- ② レンゲ …… 4月 深良、JR御殿場線沿線
- ④ ダリア …… 7月 須山、遊園地ぐりんぱ
- ⑥ ソバ …… 9月 須山、富士山資料館周辺
- ⑧ ウメ …… 3月 須山、梅の里

## Tenkuuno Daria Matsuri

### 天空のダリア祭り

富士山2合目、「遊園地ぐりんぱ」の園内にある花畑。関東・東海最大級を誇る3万本のダリアは、赤、ピンク、黄、白など多彩で、富士山麓を色鮮やかに染め上げます。

園内には、シルバニアビレッジも併設され、「赤い屋根の大きなお家」や風車とのコントラストもメルヘンチックです。

見頃 7月中旬～10月上旬  
遊園地ぐりんぱ  
裾野市須山字藤原2427  
Tel 055-998-1111



©EPOCH



東名高速道路

裾野  
IC

# Hanano Shinto

花の新都

三大花まつり Sandai Hanamatsuri

高く澄み渡る空、色とりどりの花々、そよぐ風…。秋、富士山の麓は「三大花まつり」の季節。東京から裾野ICまでのアクセスは1時間半ほどで、日帰り旅行でも十分楽しめます。次の休日は、「花の新都すその」にお出掛けしてみませんか。

## 新名所 富士 花めぐりの里

富士山南麓、花が彩るスカイガーデン。開園2年目となる2017年は8種類の花、モニュメントや花の造形物を、雄大な富士山とともに堪能することができます。全自動カートで、ゆったりお花鑑賞もおすすめ。

見頃 7月下旬～10月上旬  
富士 花めぐりの里  
裾野市須山字藤原2428  
Tel 055-998-2020



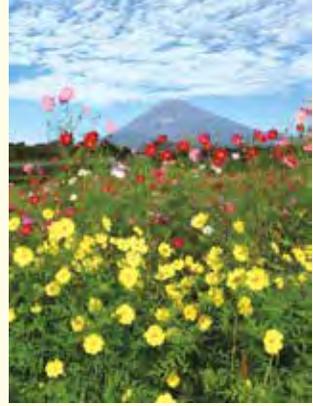
## Panorama Road Cosmos Matsuri

### パノラマロードコスモスまつり

見頃 9月上旬～下旬  
パノラマ遊花の里  
(ヘルシーパーク裾野周辺)

富士山に向かって、約100万本のコスモスが咲き誇る光景は圧巻。植栽される花の種類は、在来種やキバナコスモス、レモンブライトなど豊富です。イベント開催日には、ステージイベントやウォークラリー、模擬店などで賑わいます。

春は、「パノラマロード菜の花&桜まつり」を開催。一面の菜の花畑と満開の桜並木を同時に楽しむことができます。



春に開催される「菜の花&桜まつり」の光景。結婚式の前撮りに訪れるカップルも。



## Sobanokana Matsuri

### そばの花まつり

見頃 9月中旬～下旬  
須山十里木そば畑  
(富士山資料館周辺)

標高850mの十里木高原に約4haのそばの花畑が広がります。まるで富士山の麓に白いじゅうたんを敷き詰めたような美しさ。澄み渡る青空や富士山との相性もバッチリです。「あしたか山麓裾野そば」の特産化を目指し、JAなんすんそば部会の皆さんが平成24年から栽培を始めました。毎年満開を迎える週末にそばの花まつりが開かれます。



「五竜庵」富士山おろしそば





## 花いっぱい×まちおこし

「パノラマロードを花でいっぱいにする会」の皆さん

情熱が咲かせる

花の名所

雄大な富士山の眺望を楽しめることで人気のある「パノラマ遊花の里」は、須山地先のヘルシーパーク裾野周辺を走る市道、通称「パノラマロード」沿いにあります。世界遺産富士山を背に、春は菜の花、秋はコスモスが約2haの畑に咲き誇ります。周辺には桜の木もあり、4月上旬から下旬にかけて菜の花と桜の花が同時に満開を迎えます。梅雨時にはアジサイ、秋にはヒガンバナが開花して季節を感じさせてくれます。

「パノラマ遊花の里」は、「パノラマロードを花でいっぱいにする会」が中心となって市民協働により平成22年から植栽活動を展開しています。花の最盛期に合わせイベント（菜の花&桜まつり・コスモスマつりなど）が開催されています。3月には梅の花が、6月から7



満開のコスモス畑と富士山



パノラマロード・アジサイ

月にかけては、裾野ライオンズクラブが植栽したアジサイの花が楽しめます。

富士山と花々を望む新しい「花の名所」として、深良地先にある「市営墓地」があります。「美しい水と緑のふるさと深良の里づくり委員会」が墓地の斜面一面を芝桜で彩ることを計画し、平成26年から植栽活動と会員の家庭での育苗を続けています。芝桜が植栽された斜面には白やピンク、濃い桃色の花々が咲き、墓参の市民や市内外から富士山を望む風景を目当てに訪れた人々たちを喜ばせています。さらに、市営墓地周辺ではNPO法人の「手をつなぐ育成会」と「きゃべつくらぶ」が年間を通じた合葬墓前の

花畑の維持・管理に取り組んでいる他、市民有志やグループなどの活動により花々の植栽エリアが拡大しています。

市内には、富士山と花を同時に楽しめる日本一の花畑をつくりたいという市民の情熱が広がり花を咲かせています。



芝桜の植栽風景

早咲きの希少種 “裾野さくら”



生産者代表  
岡田 晃一さん

秋冬から開花する枝垂桜。花色は、縁がピンク色で中心に向かって白くなる。切り花として、特産化を目指しています。



芝桜の見頃は4月下旬～5月上旬

# 「花と遊び、花を描く」

木版画家 風鈴丸

私は子供の頃から花や樹々が大好きで、ほとんどすべての作品の中に花や木を描いています。夢で見た風景や、ずっと昔に見た情景や記憶、そんな心象風景を描いています。たくさんさんの花の咲き誇る作品も多く、花を描く時には

やさしい気持ちになり、自然とほほえんでしまいます。

裾野の十里木にあるアトリエで制作している時には、制作の

合間の休憩時間に猫と一緒にテラスに座って鳥のさえずりを聴いたり、咲いている季節の花を眺めたり、流れて行く雲を見て心の充電をしました。大好きな、大切な時間でした。先日アシタカツツジの原生群落に



行ってまいりました。ちょうど満開で、遊歩道を歩いていきますとパツと目に入る光景はまるで、山がピンク色に輝いているかのようでした。あの光り輝くマゼンダ色の花、明るくみずみずしい黄緑色の葉、ブンブンと

忙しそうに飛び回る虫たちの羽音、草と花と土の香りを運ぶ爽やかな風。それらすべてが豊かで濃密な自然の大きさに満ちていました。まるで

山が、花が、虫たちが、よるこびの歌を歌っているかのようです。私は素敵な風景に出会うとそれを物語のように絵で描きますが、音楽家はこういう歌を感じとって作曲をするのかな？とピンク色に光る山の中でそ

んなことを考えたりいたしました。

子供の頃はよく自然の中で遊びました。広いレンゲ畑の中で家を作ったり花冠を作ったり。遊び疲れて花の中に寝転んで空を見上げている時の楽しさと心地よさーこの世界はなんて美しいのだろうと、この星に生まれたことに感謝するような気持ちになったことを覚えています。

そんな体験を通して感じたものが、今私が絵を描く発想の大きな源になっているのではないかと思います。花は色、花は光。美しく咲く花を見て人は、祝福された時間や祝福された人生を無意識に感じ取ります。そしてそこからまた多くの発想やひらめきを得て、たくさんさんの芸術が花開いて行くのでしょうか。

ふと見かけた花の中のをのぞいて見たら、そこには小さな妖精がすやすや眠っているのかもしれない。

## ふうりんまる

木版画家。静岡市出身。武蔵野美術大学工芸工業デザイン科卒業  
東京・長崎・熊本・広島・大阪・岐阜・和歌山など全国で個展開催  
2011年裾野市制40周年記念「風鈴丸作品展」(裾野市・裾野市教育委員会主催)開催  
絵本の出版や壁画の制作、キャラクターデザインなども手掛ける。



## Fleuriste

まちのお花屋さん

### Hanaban 花文



裾野市佐野1067-11  
Tel 055-993-1187  
8:30~19:00(平日)  
9:00~17:00(日祝)  
火曜休



### オールマイティな老舗フルーリスト

店内には、コンディションのよい季節の花や胡蝶蘭、シンビジウムなどの凛とした蘭鉢から観葉植物、色とりどりの花鉢まで種類が豊富にあります。多様な用途で、幅広い客層に愛されるお店なのでひととりの花がそろういます。「自分たちも花を楽しみ、技術を磨きながら仕事をして、品質の高いものをお客様にお届けしたい」と、3代目店主 井出洋さん。フラワー装飾技能士の国家資格を持つスタッフが技術の高い丁寧な仕事でお客様のリクエストに応えてくれます。



### Sankaen

さんかえん



裾野市佐野786-12  
Tel 055-993-3800  
9:00~18:00  
火曜休



### 花市場は自家農園、自然な花の美しさを求めて

手作りの木枠や自然の草木を生かしたアレンジメントが目を引く店内は、「地元の旬の花を感じてもらいたくて」という店主 杉本信子さんと夫の武満さんの思いがあふれています。野山に生きている草木の魅力に惹かれ、市内二カ所にある自家農園では、約200種類の草花を育てているそうです。フラワーデザインの講師でもある武満さんが農園で指導するブーケやアレンジメントを作る教室も人気です。



Flower shop Hanabiyori  
flower shop 花日和



裾野市平松614  
Tel 055-955-7848  
10:00~19:00(平日)  
9:30~18:00(土日祝)  
水曜日

若手男性オーナーの個性と感性が光るお店

「女性が喜んでくれる花束を作ってくれそうなので、男性客もたくさん来店くださいます」と、嬉しそうに話す店主の加藤良太さん。「flower shop 花日和」は、鮮やかな花束とアレンジメントを得意としています。ギフトの用途が多いので、店内には花束に添えるアロマキャンドルや、入浴剤、フレグランスカードなどの可愛い花にちなんだ雑貨も充実しています。ひとりで営む小さなお店なので、至近距離でお客様の気持ちに寄り添ってくれます。



〔 花のある暮らしのススメ 〕  
～お花屋さんへ行こう～



フラワーデザイナー  
主宰 YUKAさん

うれしいことがあった時、気持ちがふさぎ込んだ時、花を飾りましょう。花はきっとあなたの気持ちに寄り添ってくれるでしょう。

たった一輪の花でも、お部屋の雰囲気はぐんと変わります。何気ない生活に、花は彩りを添え、心を豊かにしてくれます。「花育」という言葉をご存知ですか。花や緑に水をやり、目を配る、つぼみが花開く喜びを感じる・・・そんな小さなひとこまひとこまが、命を大切にやさしい心を育むのです。ご近所のお花屋さんをのぞいてみましょう。お花屋さんにはお店それぞれの個性があります。アレンジメントが得意なお店、花束のラッピングに工夫を凝らすお店、など様々です。店内に並べられているお花の顔ぶれもがらりと変わります。ぜひ、好みのお花屋さんを見つけて、花のある生活を楽しんでみてくださいね。



フラワーアレンジメント&テーブルコーネートサロン  
delys ～デリス～

裾野市御宿296  
Tel 055-992-1911

## 桜で燻したチーズ&ベーコン



河津桜のチップで燻製された『ミツマルさんちのスモークチーズ』と富士山麓の桜のチップで燻製された『ミツマルさんちのスモークベーコン』。石井登、満丸美智さんご夫妻と娘恵美子さんが市内久根で営む『ミツマル燻製所』で製造されています。

ご主人の登さんは、定年退職後に何をしようかと考え、サラリーマン時代から休みの日になるとスモークチーズづくりに励み、研究を重ねていたそうです。

自宅を改造した燻製工房では、香料や燻煙剤を使わない昔ながらの製法にこだわり、徹底した衛生管理の中、芸術作品を生み出すように商品づくりに取り組んでいます。

チーズは約12時間、ベーコンは1週間じっくり燻すので、24時間つきっきり、ご家族は2交替制で作業しているそうです。

県内外のイベント会場などでの販売で評判を呼び、サーブिसエリアや道の駅での取り扱うと、さらに人気が上昇。現在では全国各地からお取り寄せの注文が入るほどの逸品となっています。妻の美智さんが商品に添える「おいしい食べ方」のレシピも好評です。

「手を抜かない丁寧な商品づくりで、おいしいものを提供したい」と話す娘恵美子さんは、父母の真摯な仕事を受け継ぎます。濃厚なスモークの香りに包まれた工房からは、おもしろい好奇心と探究心が詰まったチーズとベーコンが連日フル稼働で製造されています。

ミツマル燻製所

裾野市久根1-8-17

TEL 0551-9931756 4

9時~17時

ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」人気登録商品です

特別寄稿 花×エッセイ

# 短編映画『はなくじらちち』の思い出

「花」と「五竜の滝」

映画監督・脚本家 堀江貴大



2015年10月、神奈川県在住の私は、短編映画『はなくじらちち』の撮影で裾野に来ておりました。この映画には、女子プロレスラー「花」、その婚約者の「鯨」、10年前に家族を捨てて家出をした



(c)2016 VIPO

映画に映し撮りたいと思っていたので、ロケハン（撮影場所を探す事）での場所との出会いを楽しみにしていました。決まっている事は、旅の果て、ラストシーンに滝が出て来る

という事。つまり、目的地を決める事は、映画の要となる滝を見つけるという事でした。

がほんの少しだけ親子の絆を取り戻すという物語の映画です。シナリオを書いている時点で、旅の出発地が東京という事は決まっています。目的地に関しては決まらずにいました。現実にある場所を、地名も含めてその土地が持つものを

が見つけて来てくださった滝の中に、裾野の五竜の滝がありました。実際に見てみたいと思ひ、行くと、住宅街の中に滝があるという事に驚きを覚えつつも、3本の滝（雄滝）にある事を感じて見とれてしまいました。

その後、映画のプロデューサーの川田さん

3本の滝はバラバラだけれども、1本の川の流れに纏まります。それは、バラバラだけれど旅を経てやがてひとつに纏まっていく、この映画の3人の姿と重なるようにも思えました。映画を通して、私がこの場所と出会えた瞬間でした。そして、旅の目的地は「裾野」となり、裾野という街の様々な場所で撮影をさせて頂きました。

五竜の滝の力を借りて、印象深い場面を撮影する事ができました。怒ってばかりでずっと不機嫌だった「花」が、最後に「父」をほんの少しだけ許す瞬間があります。その時、滝の前で「花」は目に涙を浮かべながらもクシャッと笑います。「花」の顔には滝の飛沫が当たっていました。五竜の滝が「花」の心を開かせてくれた、そう感じた瞬間でした。

## 短編映画「はなくじらちち」

15年前に家族を捨てホームレスとなった哲治は、女子プロレスラーになった娘の花と再会する。花と一緒に来たマネージャーの鯨は、花の恋人。哲治の日雇い仕事である返却する乗り捨てレンタカーでの三人の旅が始まる。旅の果て、思い出の地で明かされる哲治が蒸発をした理由とは。

文化庁委託事業「ndjc:若手映画作家育成プロジェクト2015」完成作品

## 堀江貴大 ほりえたかひろ

映画監督、脚本家。1988年岐阜県生まれ。東京藝術大学大学院映像研究科映画専攻監督領域修了。初長編作「いたくてもいたくても」(2015)が、第16回TAMA NEW WAVEコンペティションにてグランプリ、ベスト男優賞、ベスト女優賞を受賞。その後、全国劇場公開された。また、商業長編デビュー作となる「ANIMAを撃て」がSKIPシティ国際Dシネマ映画祭2017のオープニング作品として上映予定。

## すその花暦 × 花ことば

9月



コスモス

✿ 乙女の真心

📷 パノラマ遊花の里

花名は、ギリシャ語で「美しさ、秩序、調和」を表す。

8月



フジアザミ

✿ 独立、報復

📷 富士山登山道

富士山周辺に咲く。葉には鋭いトゲがあり、注意が必要。

7月



ダリア

✿ 華麗、移り気

📷 遊園地ぐりんぱ

メキシコ原産の可憐な花。花の形や色、大きさのバリエーションが豊富。

3月



ウメ

✿ 高潔、忠実、忍耐

📷 梅の里

春の訪れを知らせる。花を鼻に近づけると甘い香りがする。

10月



ススキ

✿ 活力、心が通じる

📷 県道469号線沿い

名前は「すくすくと立つ木」に由来。茅葺き屋根の材料にも。

9月



ソバ

✿ 懐かしい思い出、喜びも悲しみも

📷 須山十里木そば畑

白くて小さい花は可愛らしく、ひと月後には種となる。

6月



アジサイ

✿ 移り気、冷淡、辛抱強さ

📷 パノラマ遊花の里

花色は、土がアルカリ性なら赤、酸性なら青に。

5月



フジ

✿ 歓迎

📷 小柄沢公園

藤紫を基調とする花は、たおやかに垂れ下がり、和を感じさせる。

4月



サクラ

✿ 精神の美、優美な女性

📷 定輪寺

天から降るように咲く枝垂れ桜は、優美な振り袖のよう。

女優・劇作家

# 渡辺えりさん



## スペシャルインタビュー 頂-てっぺん-

高村謙二裾野市長がその道の第一人者にインタビュー。  
今回のテーマは「花、花ひらくとき。」です。

「こんにちは、はじめまして。今回のそのスタイルのテーマは「花、花ひらくとき」です。担当者が「花」が好きな著名な方を探してみましたら、SNSでいろいろな「花」の話題を発信されている渡辺えりさんがヒットしました。お会いできるのを楽しみにしております。どうぞ、よろしくお願いいたします。」

はじめまして。裾野市には、2014年に仕事で伺ったことがあります。朝、ホテルの窓から見る富士山がとても美しい印象があります。たしか、文化センターからも富士山が見えましたね。あのときは、新幹線を使って移動しましたが、車だと東京から1時間半ぐらいなんです。富士山の麓に花がきれいに咲く頃に、花を見に行きたいですね。今日は、こちらこそ

よろしく申し上げます。

「早速ですが、ご自身のブログ、ツイッターなどでもふるさとや道先で見つけた花の写真などをアップされていますが、花は昔からお好きでしたか。」

はい、花は小さな頃から大好きでした。父も母も花が好きだったので、子どもの頃から私には、いろんな花のことを教えてくれました。この花は何だろうと思うと、父がすぐ答えてくれました。父が学校の先生だったということもあったのかもしれないですが、花のことをよく知っていました。父は、詩人で彫刻家の高村光太郎に心酔していたのですが、その高村光太郎の影響で宮沢賢治の作品も熟読していました。宮沢賢治の作品には、「コブシ」、「サクラ」、「オキナグサ」、「ユリ」などをはじめ、

努力するのをやめることはいつでもできる、  
私は努力をやめないことを選んできました

いろんな花が登場しますね。だから父は花が好きになりました。んな花の名前を覚えてたんですよ。同じ東北でシンパシーを感じる劇作家 寺山修司の作品には「地獄花」くらいしか出てこないですけど（笑）それから、子どもの頃、夏休みの自由研究で父の生まれ故郷「悪戸」に流れる「須川」の成分の研究に父が付き合ってくれて、二人で何時間も自転車で支流沿いに走ったのですが、そのついでに植物採取して、その花々を押し花にしました。

—ご両親の影響で花がお好きに

渡辺えり（わたなべ えり）  
山形県出身。舞台芸術学院、青俳演出部を経て、1978年より、劇団300（さんじゅうま）を20年間主宰。解散まで、劇作家・演出家、女優として、多くの話題作を発表した。83年、第27回岸田戯曲賞受賞。87年、第22回伊國屋演劇賞個人賞を受賞。その後舞台だけでなく、ドラマ、映画、エッセイなどの執筆活動。コンサート、情報番組でコメンテーターをつとめるなど、活躍の場を広げている。

コンサート情報

★9月17日  
渡辺えりコンサート「秋、愛を歌う」  
南陽市文化館（山形県）

★9月23日、24日  
渡辺えり、デビュー40周年記念ライブ

フリースタールバム記念コンサート

夢を逢いましょう

青山スパイラルホール（東京）

なられたエピソードとても素敵ですね。花の好きなご両親に花を贈ったりすることもありますが。

私のふるさと山形ですが、両親はそちらで暮らしています。何かの折には、花を贈ることもあります。先日の母の日にもフラワーアレンジメントを贈りました。今年、知人に庭師さんを紹介していただいて、実家の裏庭にライラックを植えました。私は芸能界に入り初めて出演したCMのギャラをそのまま父にプレゼントしたことがあります。演劇学校、舞台芸術学院の学費を両親が出してくれましたから、

いつか成功して、両親に返ししたいそんな気持ちも強くありました。そのお金で、父は憧れの高村光太郎が留学していたパリの街に、光太郎フアンの皆さんと出掛けたことがあるんです。父は、その旅先で見かけたフランスの街路樹ライラックを家に植えるのが昔からの夢でした。白、薄紫、紫と6本を植えました。91歳になる父はとても喜んでくれました。来年もその先も、両親が元気でいて春に咲くライラックの花を覗てくれたらなと

思います。来年は、父のために高村光太郎が生前こよなく愛した黄色のレンギョウを植えてあげたいなと思っています。

—えりさんからの心を込めた花の贈り物、ご両親もずっとずつとお元気で、木々の成長と花の開花を、楽しんでいただけたいですね。それでは、えりさんご自身はどんなお花がお好きですか。

私は木々に咲く花が好きです。散つてまた生まれ変わって花を咲かせる。年老いていく木がその養分を与えてまた若く新しい花を咲かせる姿に、自然の力強さとか花の奥にある力を感じます。それから昔から黄色い花が好きですね。若い頃は、「ミモザ」が好きでした。今、一番好きな花と言われると「エーデルワイス」です。昨年、オーストリアを旅しましたが、「エーデルワイス」は、皇妃エリザベートが最も好きだった花でもあり、誇り高い白色、すごくいい香りです。

彼女の肖像画の髪に飾られていますよね。映画「サウンド・オブ・ミュージック」の中では、主人公たちが「エーデルワイス」を歌唱するシーンも登場しますが、

私の中で「エーデルワイス」は自由な気持ち、素直な思いを表す象徴的なイメージがあります。今、世の中は人間間の対立やマイノリティの差別など、分断の社会へと向かっている気配を感じます。私は、いつでも自由で個性を大切に社会であって欲しいし、弱者に寄り添う気持ちを大切にしたい。そんな気持ちを表すのにふさわしい花が「エーデルワイス」かなと思います。山形の山岳会マークも「エーデルワイス」で、日本語で薄雪草といえます。

—えりさんご自身を花に例えるなら何の花。

ギリシアの詩人が「2斤のパンがあれば、1斤を一輪の花に変えよ」という言葉を残しています。花は食べられないけど、美しいと思う気持ちで病気が治ったり、悲しい気持ちが癒されたりする。それが、芸術であり演劇だと思って、私はこの道を行ってきました。芸術、舞台が花ということであれば、その花の象徴は何かと考えたとき、私は花の象徴はバラではないかと思っています。「バラ色の人生」、「百本のバラ」など有名なシャン



ソンもありますし、ベッド・ミ  
ドラーの「ROSE」という曲  
もあります。バラはいろんな人  
生を例えるのに用いられていま  
すし、愛の象徴でもありますよ  
ね。実家の庭に、両親が育てた  
ピンクのバラが植えられていま  
すが、今年ももうじき満開にな  
るでしょうか。私も両親が育て  
てくれた一輪のバラではないか  
なと思っています。大輪のバラ  
を咲かせたいとコツコツ丁寧に  
頑張ろうと思っています。

―芸能界、演劇の世界で大輪の  
花を咲かせ続けていらっしやい  
ますが、成功の鍵は。これから  
花を咲かせようと頑張っている  
若い人たちへ。

私は努力しているときが一番  
好きです。努力できることは才  
能かもしれません。どんなこと

でも死ぬ気でやる。死んだら何  
もできなくなるから本当に死ん  
ではいけないよ(笑) 劇団員  
の若い子たちにも「死ぬ一歩手  
前まで努力しなさい」と言っ  
ています。病弱で学校を休むこと  
もあつた私が、舞台では一度も  
休んだことはありません。体調  
不良や大怪我をしながら舞台に  
出演したこともありましたが、  
努力して苦勞を乗り越えてくる  
と、だんだん物事の面白さを感じ  
られるようになってきます。  
私の周りには一流といわれる  
名の知れた人たちも、いつもも  
のすごく努力しています。成果  
は毎日の蓄積だし、どんな天才  
でも努力しないとすぐダメに  
なってしまいます。怒られて怒  
られてたまに褒められるから嬉  
しいですよ。たまに誉めら  
れた小さな希望を心に留めてお  
いて、また、夢に向かって必死  
に頑張ることが大事だと思いま  
す。努力するのをやめるのはい  
つでもできる、だから、私はや  
めない選択をずっと選んできま  
したよ。

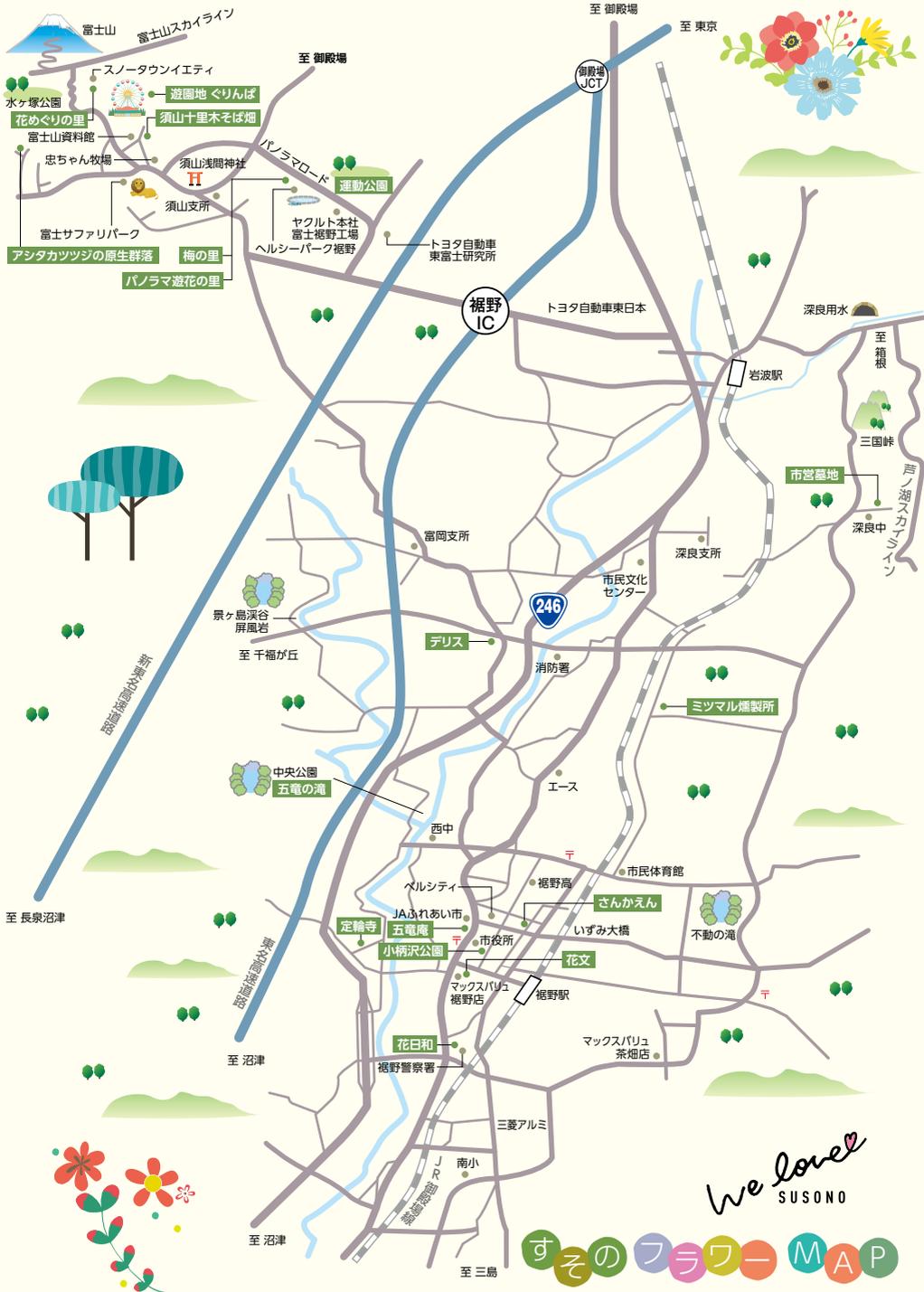
海外公演、演劇の発祥の地と  
いわれお芝居の盛んなグルジア  
で自分の劇団300(さんじゅ  
うまる)の公演をしたいです。ね  
グルジアには、これまで二度訪  
れたことがあります。私も  
歌っている「百万本のバラ」の  
モデルの画家、ニコ・ピロスマ  
ニの故郷でもあります。演劇が  
盛んで非常に面白い舞台を作る  
国ですが、その本場で喜んでも  
らえるお芝居を自分の劇団で  
したいですね。それからルー  
マニアやフランスアヴィニヨ  
ンの演劇祭にも参加してみたい  
です。映画監督になる夢も  
ありますから60代で自分の映  
画も撮りたいですね。やりた  
いことは、本当にたくさんあり  
ますよ。今挙げたほとんど  
のことは、個人で動かなけれ  
ばならないことだから、やら  
ない方が楽だし、お金もかか  
りません。だけど、協力者が  
いてくれる限り、私は夢を現  
現させていきたい。まだまだ  
死なないぞって気持ちをもち  
ながら、夢を実現するためには  
やっぱり死ぬ気で努力をして  
いきます(笑)

(取材協力店)  
ドエル珈琲店  
えりさんオススメは、ハンバーグ定食  
Tel: 03-13427-11322  
東京都世田谷区宮坂1丁目28-14  
日曜、祭日休

総研所長 高村謙二

黄色い花が好きだという渡辺  
えりさん。黄色は色彩心理学的  
にも太陽をイメージさせ、人を  
明るく感情にし希望を抱かせて  
くれる色だと考えられているそ  
うです。お芝居、テレビの画面  
などをとおして、私たちに元気  
を届けてくださるえりさんの姿  
と重なります。益々お元気で、  
黄色い大輪の花を咲かせ続けて  
ください。感謝をこめて。





第8号のテーマは「すその、花ひらくとき。」

花にちなんだ話題、情報を特集しました。

市内を花でいっぱいにして、まちを元気にしようという

素敵な活動が広がりをみせています。

花は科学的にも、こころとからだを元気にしてくれる力が認められているそうです。

花を飾ったり、贈ったり、休日にはお花見に出掛けたりして、心身をリフレッシュさせてみてはいかがでしょうか。

掲載されていない情報はまだまだ沢山あります。

お便り募集しています。

# Access

裾野市へのアクセス

